

三豊市 有機農業実施計画

1. 市区町村
三豊市
2. 計画対象期間
令和 6年 ~ 令和 10年
3. 対象市区町村における有機農業の現状と5年後に目指す目標
<p>ア 有機農業の現状</p> <p>三豊市は穏やかな瀬戸内海と里山に囲まれ、温暖な気候を活かした農業が盛んな地域である。三豊市の令和3年度の農業産出額は211億円で、8年連続で県内1位となっており、全国順位は68位。四国内の市町村の中で唯一100位以内に入っている。</p> <p>しかし、本市を含む香川県は、有機農業が盛んな地域であるとはいえず、有機農産物の取扱店も少ない。また、取扱量が少ないため、流通は系統外流通、場合によっては市場外流通となり、販路も生産者自らが開拓せざるを得ない状況である。このため、出口戦略が重要な課題となっている。</p> <p>このように有機農業に関して後進県である香川県であるが、持続可能な農業展開のために、有機農業を推進していく必要がある。このため、販路拡大に向けた商談会の開催や流通の効率化等を検討するなど、有機農業が三豊市に定着していけるような取組を展開する。</p> <p>また、今回の事業で構築された成果については、香川県全域の有機農業の普及・発展に寄与するものとする。</p> <p>イ 5年後に目指す目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同出荷体制における有機農産物販売数量 R4:0kg → R10:1,000kg ・新規有機農業取組者数 R4:0名 → R10:5名 ・新規有機農業取組面積(露地野菜) R4:0a → R10:50a
3. 取組内容
<p>ア 有機農業の生産段階の推進の取組</p> <p>1) 有機農業に取り組む生産者の拡大と支援体制の充実 有機農業に取り組む生産者の拡大とその支援体制を充実させるため、有機農業を目指す新規就農者や慣行農業からの転換を希望する生産者に対し、セミナー等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師によるセミナーの開催 ・有機JAS認証取得に対する支援 ・有機農業を実践している先進地への視察 <p>2) 有機農業に適した土づくりの推進 有機農業を実践していくうえで、「土づくり」は最も重要なポイントである。経営の安定化のためにも生産性の向上が図れるよう「土づくり」を積極的に推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師による現地指導 ・定期的な土壌診断と効率的な施肥設計指導 <p>イ 有機農業で生産された農産物の流通、加工、消費等の取組</p> <p>1) 有機農産物の流通に関する取組み 有機農産物の新規販路に対応した効率的な流通の構築を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同出荷体制の整備 ・効率的な代金決済方法の検討 <p>2) 有機農産物の販路開拓・拡大及び消費拡大に関する取組み 有機農産物の新たな販売先の開拓を行うとともに、消費者に対するPRに努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の取引先の品目拡大 ・県内唯一の第一次産業の商談会を開催するとともに、県内外の商談会等への参加による新規販路、特に県内事業者を中心とした販路の開拓 ・マルシェ等への参加や、小売店の店頭販売等による消費者へ有機農産物及び有機農業に取り組む生産者のPRを実施

4. 取組の推進体制

ア 実施体制図

```

graph TD
    A[香川県農政水産部 農業経営課 西讃農業改良普及センター] <-->|協力・連携| B[三豊市農政部 農林水産課(事務局)]
    A <--> C[三豊市有機農業実施計画検討会]
    B <--> C
    B -- 支援 --> D[有機農業者 有機農業を目指す生産者]
    E[外部講師] -- 技術指導 --> D
    D -- 集荷 --> F[流通事業者]
    D -- 共同出荷 --> F
    F -- 配送 --> G[県内外 小売店、飲食店 卸売会社 一般消費者]
    D -- 参加 --> H[県内外 商談会 マルシェ等]
    H -- 販路開拓・消費拡大 --> G
    
```

イ 関係者の役割

- 三豊市農政部農林水産課
 - ・「有機農業産地づくり推進緊急対策事業」事務局
 - ・有機農業者への支援
 - ・「三豊市有機農業実施計画検討会」委員
 - ・香川県との協力・連携
- 香川県農政水産部農業経営課及び西讃農業改良普及センター
 - ・「三豊市有機農業実施計画検討会」委員
 - ・三豊市農政部農林水産課との協力・連携
 - ・定期的な土壌診断と効率的な施肥設計指導
- 有機農業者、有機農業を目指す生産者
 - ・有機農業の実践
 - ・有機農産物の共同出荷
 - ・県内外の商談会、マルシェへの参加 → 有機農産物の販路開拓・消費拡大
 - ・「三豊市有機農業実施計画検討会」委員
- 外部講師
 - ・有機農業者、有機農業を目指す生産者に対する技術指導(セミナー、現地指導など)
- 流通事業者
 - ・有機農産物等の集荷・配送
- 県内外小売店・飲食店
 - ・三豊市産有機農産物の販売など
- 卸売会社
 - ・三豊市産有機農産物の集荷・販売

5. 資金計画
令和5年度以降、みどりの食料システム戦略推進交付金「有機農業産地づくり推進緊急対策事業」を活用し、各種事業を実施していくとともに、併用可能な国の関連事業についても取り組む。
また、事業終了後も継続的な活動が可能となるよう、国・県、本市の関連事業等を活用しながら有機農業の推進を図っていく。

6. 本事業以外の関連事業の概要
「三豊市第2次総合計画後期基本計画」「第2次三豊市農業振興計画」に新規有機農業取組者数を明記し、目標を達成するために各種事業に取り組む。

7. みどりの食料システム法に基づく有機農業の推進方針について
香川県と共同で策定した「香川県みどりの食料システム基本計画」に基づき、環境負荷低減事業活動を積極的に推進する。

8. その他(達成状況の評価、取組の周知等)
計画の達成状況については、「三豊市有機農業実施計画検討会」で報告、検証し、評価を行うものとする。